

# 日枝神社役員からのたより

■ 平成28年度の役員を紹介致します

代表：中嶋 力、会計：吉澤 勝利、役員：市原 健次、二宮 幸世、村上 宜久、船木 徹  
 相談役：樽谷 治幸、土田 正義、石塚 源保、小沢 伸一 <以上10名>

■ 今年度、次の活動を行います

○ 日枝神社の諸祭事を執り行います

- ・歳旦祭(さいたんさい)： 正月の祭事です
- ・例大祭(れいたいさい)： 神社のお祭りです

○ 日枝神社の行事を執り行います

- ・年 末：平塚八幡宮 日枝神社札の受納斡旋を致します
- ・大晦日：年越し・初詣参拝の方々を接待致します  
 自治会、山王会とかがり火を焚き、菓子・お神酒のおもてなしを致します  
 明けましておめでとうの「干支のお札」の配付と「願いごと」用紙をお預かり致します
- ・どんど焼き：自治会、子供会育成会と協力して実施致します
- ・かっぱまつり：出店しています(去年は「綿あめ」を販売致しました)
- ・毎月、朔日(ついたち)：社殿を開扉致します(本殿・神輿の参拝、拝観ができます)
- ・毎月、第3日曜日：境内を清掃します(山王会、子ども育成会と協力して実施しています)

○ その他：

- ・お賽銭をお納め致します
- ・社殿、境内、樹木の保守・管理を致します(一昨年度、大がかりな樹木の伐採を致しました)
- ・「神社のしおり」を作成し、配布致しています

\*\*\*\*\*

近江国(滋賀県)の日吉神社(ひえのじんじゃ)から「山王権現」を勧請(神をお迎えする)し、「山王社」(山王権現社)を創建したのは、永正十年(1513)、今から五百年以上も前のことと伝えられています。明治になり「日枝神社」と改名され、「大山咋神」(おおやまくいのかみ)を祭神として祀り、今日に至っています。

社殿内に本殿が祀られ、その棟札には元禄五年(1692)に建立されたと明記されています。

この年代は、「平塚市内で年代が判明する最も古い本殿」(市文化財調査報告書)と評価されています。



日枝神社本殿 正面 猿(申)の彫刻

日枝神社は、このように歴史然とした神社です。役員たちは、永い間守り継がれてきた、かけがえのない寺田縄の鎮守であり、文化遺産を次の世代に継承するための諸活動を続けてまいります。

是非、日枝神社の祭事や行事にお参りいただき、寺田縄の歴史にふれてください

(文責：片山興大)